

□ ISW-7082コミュニケーションツール

取扱説明書

—第 5 版—

# 目次

<b>1. 概要</b> .....	1
1-1. 概要 .....	1
1-2. 主な特徴 .....	1
<b>2. 使用方法</b> .....	2
2-1. コミュニケーションツールのインストール .....	2
2-2. ツール起動 .....	2
2-3. ISW-7082とPC間の通信設定 .....	3
<b>3. 設定方法</b> .....	4
3-1. ユーザー設定 .....	4
3-2. メンテナンス設定-1 .....	10
3-3. メンテナンス設定-2 .....	13
3-4. エンコーダー/デコーダー初期設定 .....	15
3-5. エンコーダー/デコーダー調整 .....	21
3-6. EDID設定 .....	24
<b>4. 設定ファイル選択/保存</b> .....	29
4-1. 設定ファイルの選択 .....	29
4-2. 設定ファイルの保存 .....	31
<b>5. 設定送信/設定受信</b> .....	32
5-1. 設定送信 .....	32
5-2. 設定受信 .....	33
<b>6. デフォルト設定</b> .....	34
6-1. デフォルト設定 .....	34
<b>7. ツールの終了</b> .....	35
7-1. ツールの終了 .....	35

# 1. 概要

## 1-1. 概要

本仕様書は、インテリジェントデジタルスイッチャのISW-7082に対してパソコン(以下PC)より各種設定を行うためのコミュニケーション・ツールについて記述したものです。

## 1-2. 主な特徴

本ツールの主な機能としては以下の通りです。

- (1) 本ツールにて各種設定を網羅します。
- (2) 本ツールにて各種設定ファイルの読出し／書込みが可能です。
- (3) 本ツールにてISW-7082への設定データ送信／ISW-7082からの設定データ受信が可能です。

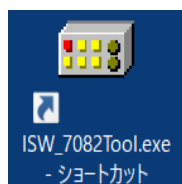
## 2. 使用方法

### 2-1. コミュニケーションツールのインストール

コミュニケーションツールのインストール方法は、「ISW-7082コミュニケーションツールインストールガイド」をご覧ください。

### 2-2. ツール起動

(1) デスクトップ上のISW-7082コミュニケーションツールのショートカットをダブルクリックして本ツールを起動します。



(2) 下記の様な起動画面が表示されます。設定項目は全て未設定で起動します。

ISW-7082コミュニケーション・ツール起動画面

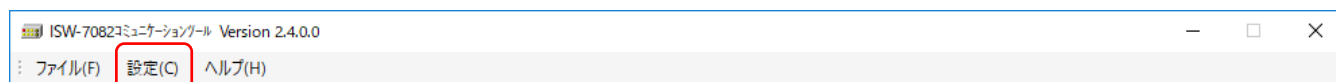
## 2. 使用方法

### 2-3. ISW-7082とPC間の通信設定

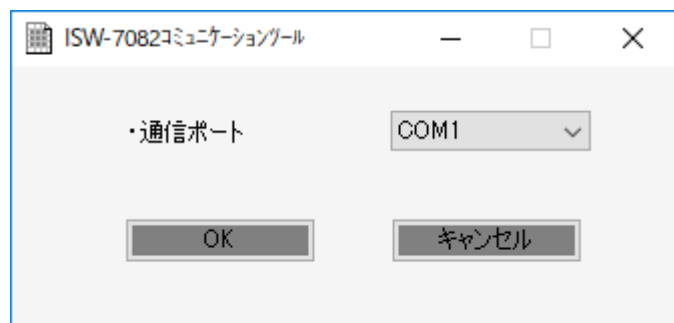
概要：

ISW-7082とコミュニケーションツール（PC）との通信方法を設定します。

(1) コミュニケーションツール上部の設定ボタンをクリックし、通信設定画面を開きます。



通信設定画面



(2) 通信方法選択

#### [ RS-232C通信 ]

※通信ポートを選択

1. 通信ポート PC側のCOMポートを選択してください。

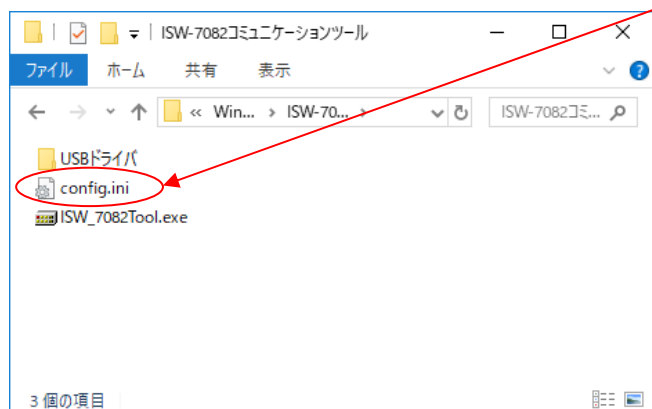
(3) 設定実行

#### [ OK ]

OKボタンをクリックすることにより、現在の設定で通信を開始することができます。

以降、コミュニケーションツール起動時に現在の設定を読み込みます。

設定内容は「ISW-7082コミュニケーションツール」フォルダの「config.ini」に上書きされます。フォルダは、インストールの際に「C:¥」に作成されています。



# 3. 設定方法

## 3-1. ユーザー設定

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 「ユーザー設定」タブをクリックし、ユーザー設定画面を表示させます。
- (3) 設定方法  
 設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。  
 尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関してはピンク又はオレンジで表示されます。

ユーザー設定画面



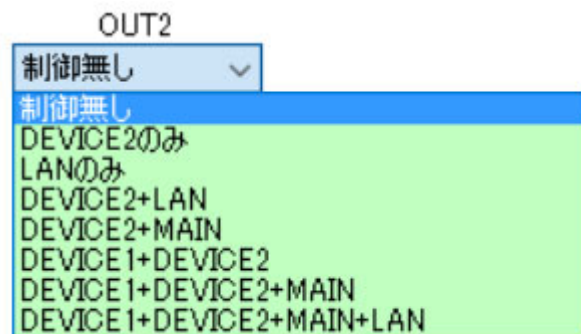
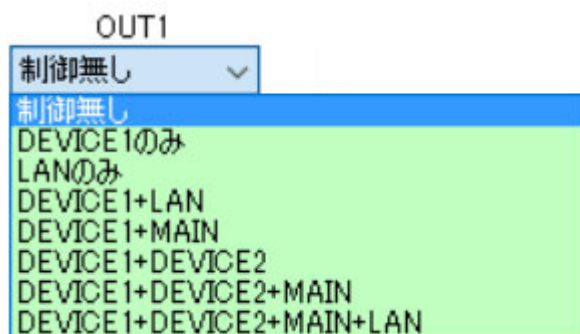
### [ 1. 外部接続機器制御 ]

無し : 外部接続機器を接続しない設定です。

有り : 外部接続機器を接続する設定です。

OUT 1 制御設定選択/プルダウンにて選択

OUT 2 制御設定選択/プルダウンにて選択



### 3. 設定方法

#### [ 2. 電源投入時の状態 ]

スタンバイ : 電源投入時にスタンバイ状態になる設定です。

パワーオン : 電源投入後、直ぐにパワーONする設定です。(スタンバイ状態がなくなります)

#### [ 3. POWERスイッチによる外部機器連動 ]

しない : POWERスイッチを押した時に、本機のみ起動する設定です。

する : POWERスイッチを押した時に、本機と外部接続機器が連動して起動する設定です。

#### [ 4. 外部接続機器OFF禁止中のスイッチ点滅 ]

しない : DISPLAYスイッチON時(外部接続機器のパワーON時)からOFF禁止時間中に本体DISPLAYスイッチが点滅せずに点灯表示する設定です。

する : DISPLAYスイッチON時(外部接続機器のパワーON時)から外部接続機器がOFF禁止時間中に本体DISPLAYスイッチが点滅表示する設定です。

#### [ 5. OPTIONスイッチ連動 ]

外部接続機器のON/OFFとOPTIONスイッチを連動させる設定です。  
SELECT-1、SELECT-2それぞれ個別に設定することができます。

しない : 外部接続機器のON/OFFをOPTIONスイッチに連動させない設定です。

する : 外部接続機器のON/OFFをOPTIONスイッチに連動させる設定です。

主/DISPLAY電源OFF時のみ昇 : 本体及び外部接続機器電源OFF時のみ、  
OPTIONスイッチ連動で「昇」させる設定です。

#### [ 6. 本体スイッチ・ボリュームのロック ]

しない : 本体スイッチとボリュームの操作が可能な設定です。

する : 本体スイッチとボリュームの操作をロック(操作不可に)する設定です。

※「する」に設定した場合のロック解除の方法は、「ISW-7082 取扱説明書」を参照してください。

### 3. 設定方法

#### [ 7. OFFスイッチ選択時の入力選択LED ]

点灯する : OFFスイッチ選択時に、選択中のSELECTスイッチを点灯する設定です。

点灯しない : OFFスイッチ選択時に、選択中のSELECTスイッチを点灯しない設定です。

#### [ 8. 外部キースイッチによるパワーON/OFF ]

しない : 外部キースイッチ使用時、外部キースイッチで、本体をON/OFF制御しない設定です。

する : 外部キースイッチ使用時、外部キースイッチで、本体をON/OFF制御する設定です。

#### [ 9. スタンバイ時LED ]

点灯 : スタンバイ時にSTANDBYスイッチを点灯する設定です。

消灯 : スタンバイ時にSTANDBYスイッチを消灯する設定です。

#### [ 10. 本体・リモートユニット側の音量操作 ]

専用リモートユニット接続時のボリューム操作の許可設定です。

両方許可 : 本体とリモートユニットでボリュームの操作が可能です。

リモートのみ : リモートユニットのみボリュームの操作が可能です。



### 3. 設定方法

#### [ 11. パワーON時の入力選択 ]

パワーONの時の入力を指定する設定です。

SELECT-1、SELECT-2それぞれ個別に設定できます。

※SELECT-2はメンテナンス設定-1で01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

ラストメモリー : 電源投入時の入力選択を前回の選択状態にする設定です。

指定CH : 電源投入時の入力選択をOFF、HDMI 1～3（1出力1入力モード時は1～6）、VGA 1～3、SDI 1～2のいずれかにする設定です。

SELECT-1/プルダウンにてチャンネル指定

SELECT-1 (上段)

指定CH

指定チャンネル

OFF

OFF

HDMI-1

HDMI-2

HDMI-3

VGA-1

VGA-2

VGA-3

SDI-1

SDI-2

-----

-----

-----

SELECT-2/プルダウンにてチャンネル指定

SELECT-2 (下段)

指定CH

指定チャンネル

OFF

OFF

HDMI-1

HDMI-2

HDMI-3

VGA-1

VGA-2

VGA-3

SDI-1

SDI-2

-----

-----

-----

#### [ 12. 外部接続機器ON時に切替コマンド初回のみ送信 ]

外部機器接続時、入力切替コマンドを外部接続機器がONした時に1回だけ送信する設定です。

SELECT-1、SELECT-2それぞれ個別に設定できます。

無効 : 入力切替コマンドを入力選択する毎に送信します。

有効 : 入力切替コマンドを外部接続機器がONした時に1回だけ送信して、その後送信しません。

#### [ 13. パワーオン時の音量設定 ]

MAIN-1、LINE-1、MAIN-2、LINE-2それぞれ個別に設定できます。

※MAIN-2とLINE-2はメンテナンス設定-1で01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

ラストメモリー : 電源投入時のLINE/MAIN音量を、前回選択していた音量にする設定です。

指定値 : 電源投入時のLINE/MAIN音量を、0～31まで32段階で指定する設定です。指定値は直接数値を入力することもできます。

13. パワーオン時の音量設定	MAIN-1	<input type="text" value="指定値"/>	指定値	<input type="text" value="20"/>
	LINE-1	<input type="text" value="ラストメモリー"/>		<input type="text" value="0"/>
	MAIN-2	<input type="text" value="ラストメモリー"/>		<input type="text" value="0"/>
	LINE-2	<input type="text" value="指定値"/>		<input type="text" value="18"/>

※MAIN-2とLINE-2は、メンテナンス設定-1で01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

### 3. 設定方法

#### [ 14. アナログ音声入力CH指定 ]

パワーON時に音声選択する入力CHを指定します。

※15の設定でアナログ音声固定モードが「有効」の場合は各CH自動でVGA-1～VGA-3に割り付けます。

14. アナログ音声入力CH指定	AUDIO IN 1 VGA-1	AUDIO IN 2 VGA-2	AUDIO IN 3 VGA-3
※15. アナログ音声固定モードが有効時、各CH自動でVGA1～3に割り付けます。	AUDIO IN 1	AUDIO IN 2	AUDIO IN 3
15. アナログ音声固定モード	有効	有効	有効

AUDIO IN 1の初期選択はVGA-1、  
AUDIO IN 2の初期選択はVGA-2、  
AUDIO IN 3の初期選択はVGA-3です。

※15の設定でアナログ音声固定モードが「無効」になっている場合に設定できます。

AUDIO IN 1/2/3とのプルダウンにて指定設定できます。

14. アナログ音声入力CH指定	AUDIO IN 1 VGA-1	AUDIO IN 2 VGA-2	AUDIO IN 3 VGA-3
※15. アナログ音声固定モードが有効時、各CH自動でVGA1～3に割り付けます。	AUDIO IN 1	AUDIO IN 2	AUDIO IN 3
15. アナログ音声固定モード	無効	無効	無効

指定なし : 音声無し

HDMI-1 : パワーON時に音声選択がHDMI-1を選択します。

HDMI-2 : パワーON時に音声選択がHDMI-2を選択します。

HDMI-3 : パワーON時に音声選択がHDMI-3を選択します。

HDMI-4 : パワーON時に音声選択がHDMI-4を選択します。

HDMI-5 : パワーON時に音声選択がHDMI-5を選択します。

HDMI-6 : パワーON時に音声選択がHDMI-6を選択します。

SDI-1 : パワーON時に音声選択がSDI-1を選択します。

SDI-2 : パワーON時に音声選択がSDI-2を選択します。

VGA-1 : パワーON時に音声選択がVGA-1を選択します。

VGA-2 : パワーON時に音声選択がVGA-2を選択します。

VGA-3 : パワーON時に音声選択がVGA-3を選択します。

14. アナログ音声入力CH指定	AUDIO IN 1 VGA-1	AUDIO IN 2 VGA-2	AUDIO IN 3 VGA-3
※15. アナログ音声固定モードが有効時、各CH自動でVGA1～3に割り付けます。	指定なし HDMI-1 HDMI-2 HDMI-3 HDMI-4 HDMI-5 HDMI-6 SDI-1 SDI-2 VGA-1 VGA-2 VGA-3	指定なし HDMI-1 HDMI-2 HDMI-3 HDMI-4 HDMI-5 HDMI-6 SDI-1 SDI-2 VGA-1 VGA-2 VGA-3	指定なし HDMI-1 HDMI-2 HDMI-3 HDMI-4 HDMI-5 HDMI-6 SDI-1 SDI-2 VGA-1 VGA-2 VGA-3

### 3. 設定方法

#### [ 15. アナログ音声固定モード ]

アナログ音声を各チャンネル自動で割り付けるか、固定で指定するための設定です。

有効 : アナログ音声固定モードを「有効」に設定すると、上記14のアナログ音声入力CH指定の設定で各チャンネル自動でVGA-1～VGA-3に割付けます。

無効 : アナログ音声固定モードを「有効」に設定すると、上記14のアナログ音声入力CH指定の設定でAUDIO IN 1/2/3の各入力チャンネルを個別に指定し設定できます。

#### [ 16. エンコーダーPUSH切替 ]

エンコーダーをPUSHすることでMAIN音量とMIC (LINE) 音量の調整の切替を行えるようにする設定です。

SELECT-1、SELECT-2それぞれ個別に設定できます。

※メンテナンス設定-1で01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

※3-2. メンテナンス設定の8. エンコーダー操作モードでVOLUME 1と2のエンコーダーを押した際にVOLUME1はMAIN1とMIC1の切替、VOLUME2はMAIN2とMIC2の切替か、VOLUME1はMAIN1とMAIN2の切替、VOLUME2はMIC1とMIC2の切替かを設定できます。

有効 : 「有効」に設定するとエンコーダーを押すことでMAINとMIC (LINE) の切替を行い、音量調整を行うことができます。

無効 : 「無効」に設定した場合は、エンコーダーを押してもMAINとLINEを切替はせず、MAINの音量のみ調整を行います。

#### [ 17. 主電源スイッチ設定 ]

ISW-7082本体の主電源スイッチを押すと即ON状態にするか、長押しでON状態にするかの設定です。

即ON : 主電源を押すと即ON状態にする設定です。

長押し : 主電源を約1秒程度長押しすることでON状態にする設定です。

## 3. 設定方法

### 3-2. メンテナンス設定-1

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 「メンテナンス設定-1」タブをクリックし、メンテナンス設定-1画面を表示させます。
- (3) 設定方法

設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。

尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関してはピンク又はオレンジで表示されます。

メンテナンス設定-1画面

ISW-70822コミュニケーションターミナル Version 2.4.0.0

ファイル(F) 設定(C) ヘルプ(H)

ユーザー設定 | **メンテナンス設定-1** | メンテナンス設定-2 | エンコーダー/デコーダー初期設定 | エンコーダー/デコーダー調整 | EDID設定

01. 操作モード選択 **2出力8入力** 08. エンコーダー操作モード **上 MAIN1/MIC1**  
**下 MAIN2/MIC2** 10. 起動時エンコーダー選択 **SELECT-1 (上段) MAIN割LED点灯**

02. 入力切替連動設定 **連動しない** 09. 音声出力モード **2出力モード** **SELECT-2 (下段) MAIN割LED点灯**

※01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。 ※01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。 ※01. 操作モード選択が「2出力8入力」がおかつ、ユーザー設定で16. エンコーダー-PUSH切替が「有効」設定時に有効です。

03. 入力切替コマンド個別設定\_DEVICE1 (OUT1)

SELECT-1	SELECT-2	SELECT-3	SELECT-4	SELECT-5	SELECT-6	SELECT-7	SELECT-8
HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1
SELECT-9	SELECT-10	SELECT-11					
HDMI1	HDMI1	HDMI1					

04. 入力切替コマンド個別設定\_DEVICE2 (OUT2)

SELECT-1	SELECT-2	SELECT-3	SELECT-4	SELECT-5	SELECT-6	SELECT-7	SELECT-8
HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1
SELECT-9	SELECT-10	SELECT-11					
HDMI1	HDMI1	HDMI1					

05. 入力切替コマンド個別設定\_MAIN (OUT3)

SELECT-1	SELECT-2	SELECT-3	SELECT-4	SELECT-5	SELECT-6	SELECT-7	SELECT-8
HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1
SELECT-9	SELECT-10	SELECT-11					
HDMI1	HDMI1	HDMI1					

06. 入力切替コマンド個別設定\_LAN (OUT4)

SELECT-1	SELECT-2	SELECT-3	SELECT-4	SELECT-5	SELECT-6	SELECT-7	SELECT-8
HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1	HDMI1
SELECT-9	SELECT-10	SELECT-11					
HDMI1	HDMI1	HDMI1					

07. 外部操作器(CB-7082)キースイッチによるパワーON/OFF **しない**

デフォルト設定

## 3. 設定方法

### [ 1. 操作モード選択 ]

2出力8入力のマトリックスと1出力11入力のシングルの操作モードを設定します。

2出力8入力 : HDMIで3入力、HDMI/VGA混在で3入力、SDIで2入力の計8入力をマトリックスで2出力する設定です。

1出力11入力 : HDMIで6入力、VGAで3入力、SDIで2入力の計11入力をHDMIとSDIに1分配出力する設定です。

### [ 2. 入力切替連動設定 ]

2出力の切替を個別に切替えるか、連動させて切替えるかを行う設定です。

※01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

連動しない : マトリックス2出力を個別に切替えて出力する設定です。

OUT1に連動 : OUT1を切替えた際、OUT2もOUT1に連動して切替える設定です。

OUT2に連動 : OUT2を切替えた際、OUT1もOUT2に連動して切替える設定です。

### [ 3. 入力切替コマンド個別設定\_DEVICE1 (OUT1) ]

本機ISW-7082のDEVICE CONTROLのDEVICE1 (OUT1) に接続された外部機器に対し、各入力を切替える際に切替コマンドを個別に設定します。

SELECT-1~SELECT-11の各入力を切替える際に、プルダウンにて、コマンドナシ/RGB1/RGB2/VIDEO1/VIDEO2/オプション1/HDMI1と個別に設定できます。

### [ 4. 入力切替コマンド個別設定\_DEVICE2 (OUT2) ]

本機ISW-7082のDEVICE CONTROLのDEVICE2 (OUT2) に接続された外部機器に対し、各入力を切替える際に切替コマンドを個別に設定します。

SELECT-1~SELECT-11の各入力を切替える際に、プルダウンにて、コマンドナシ/RGB1/RGB2/VIDEO1/VIDEO2/オプション1/HDMI1と個別に設定できます。

### [ 5. 入力切替コマンド個別設定\_MAIN (OUT3) ]

本機ISW-7082のMAIN CONTROL (OUT3) に接続された外部機器に対し、各入力を切替える際に切替コマンドを個別に設定します。

SELECT-1~SELECT-11の各入力を切替える際に、プルダウンにて、コマンドナシ/RGB1/RGB2/VIDEO1/VIDEO2/オプション1/HDMI1と個別に設定できます。

### 3. 設定方法

#### [ 6. 入力切替コマンド個別設定\_LAN (OUT 4) ]

本機 I SW-7082 の LAN (OUT 4) に接続された外部機器に対し、各入力を切替える際に切替コマンドを個別に設定します。

SELECT-1～SELECT-11の各入力を切替える際に、プルダウンにて、コマンドナシ/RGB1/RGB2/VIDEO1/VIDEO2/オプション1/HDMI1と個別に設定できます。

#### [ 7. 外部操作器 (CB-7082) キースイッチによるパワーON/OFF ]

本機 I SW-7082 と接続された CB-7082 を使用した外部操作器のキースイッチによる電源の ON/OFF を行う設定です。

しない : CB-7082 を使用した外部操作器のキースイッチによる電源の ON/OFF を行わない設定です。

する : CB-7082 を使用した外部操作器のキースイッチによる電源の ON/OFF を行う設定です。

#### [ 8. エンコーダー操作モード ]

VOLUME 1 と 2 のエンコーダーを押した際に VOLUME1 は MAIN1 と MIC1 の切替、VOLUME 2 は MAIN2 と MIC2 の切替か、VOLUME 1 は MAIN1 と MAIN2 の切替、VOLUME 2 は MIC1 と MIC2 の切替かを設定できます。

※01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

上 MAIN1/MIC1 : VOLUME 1 のエンコーダーを押すと MAIN1 と MIC1 を切替、  
下 MAIN2/MIC2 : VOLUME 2 のエンコーダーを押すと MAIN2 と MIC2 の切替を行います。

上 MAIN1/MAIN2 : VOLUME 1 のエンコーダーを押すと MAIN1 と MAIN2 を切替、  
下 MIC1/MIC2 : VOLUME 2 のエンコーダーを押すと MIC1 と MIC2 の切替を行います。

#### [ 9. 音声出力モード ]

AUDIO OUTPUT 1 と 2 を個別に出力するか、AUDIO OUTPUT 1 と 2 と同じ音声を出力するかを行う設定です。※01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

2出力モード : AUDIO OUTPUT 1 と 2 を個別に出力する設定です。

1出力モード : AUDIO OUTPUT 1 と 2 と同じ音声を出力する設定です。

#### [ 10. 起動時エンコーダー選択 ]

主電源 ON 時のエンコーダーの MAIN LED か MIC LED かどちらかを点灯させ、選択を行う設定です。SELECT-1、SELECT-2 それぞれ個別に設定できます。

※01. 操作モード選択が「2出力8入力」なおかつ、ユーザー設定で 16. エンコーダー PUSH 切替が「有効」設定時に有効です。

MAIN側LED点灯 : 主電源 ON 時、MAIN側を選択しLEDを点灯します。

MIC側LED点灯 : 主電源 ON 時、MIC側を選択しLEDを点灯します。

## 3. 設定方法

### 3-3. メンテナンス設定-2

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 「メンテナンス設定-2」タブをクリックし、メンテナンス設定-2画面を表示させます。
- (3) 設定方法  
設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。  
尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関してはピンク又はオレンジで表示されます。

メンテナンス設定-2画面

ISW-70822 ミュニケーションターミナル Version 2.4.0.0

ファイル(F) 設定(C) ヘルプ(H)

ユーザー設定 | メンテナンス設定-1 | **メンテナンス設定-2** | エンコーダー/デコーダー初期設定 | エンコーダー/デコーダー調整 | EDID設定

11. ログ出力

12. 入力自動追従

SELECT-1 (上段)

SELECT-2 (下段)

※メンテナンス設定-1で01.操作モード選択が「2出力&入力」設定時に有効です。

13. 自動追従ch

SELECT-1  SELECT-2  SELECT-3  SELECT-4  SELECT-5  SELECT-6  SELECT-7  SELECT-8

※メンテナンス設定-1で01.操作モード選択が「2出力&入力」設定時に有効です。

14. 入力切替所待機時間

SELECT-1~3(DIGITAL)  SELECT-4~6(DIGI/ANA)  SELECT-7~8(SDI)

15. 入力切替時の動作設定

※メンテナンス設定-1で01.操作モード選択が「2出力&入力」なかつ、メンテナンス設定-2で12.入力自動追従が「自動追従」設定時に有効です。

デフォルト設定

#### [ 11. ログ出力 ]

ログを出力しないか、するかを設定します。

無効 : ログを出力しない設定です。

USB : USBからログを出力する設定です。

LAN : LANからログを出力する設定です。

### 3. 設定方法

#### [ 12. 入力自動追従 ]

入力自動追従を行わないか、行うかの設定です。

SELECT-1（上段）、SELECT-2（下段）それぞれ個別に設定できます。

※ メンテナンス設定-1で01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

なし : 入力自動追従を行わない設定です。

自動追従 : 入力自動追従を行う設定です。

#### [ 13. 自動追従ch ]

入力自動追従を行わないか、行うかを入力CHごとに個別に設定できます。

入力CHのSELECT-1～8まで、それぞれ個別に設定できます。

※ CH4～6でDIGITAL/ANALOG両方の入力がある場合、検知できるのは先に入力した片方のみとなります。

※ メンテナンス設定-1で01. 操作モード選択が「2出力8入力」設定時に有効です。

無効 : 入力自動追従を無効にする設定です。

有効 : 入力自動追従を有効にする設定です。

#### [ 14. 入力切断待機時間 ]

接続されている入力信号が切断された際、切断検知までの待機時間をSELECT-1～3（DIGITAL）、SELECT-4～6（DIGI/ANA）、SELECT-7～8（SDI）でそれぞれ個別に設定します。

SELECT-1～3、SELECT-4～6、SELECT-7～8の各入力が切断された際の待機時間をプルダウンにて、即時/1秒/3秒/5秒/10秒と個別に設定できます。

#### [ 15. 入力切断時の動作設定 ]

接続されている入力信号が切断された際、他の入力があるCH（若いCH順）へ自動追従しないか、自動追従するかを設定します。

※ メンテナンス設定-1で01. 操作モード選択が「2出力8入力」なおかつ、メンテナンス設定-2で12. 入力自動追従が「自動追従」設定時に有効です。

自動追従なし : 自動追従を行わない設定です。

自動追従あり : 自動追従を行う設定です。

※ 入力検知後に未接続となった場合、他の入力があるCH（若いCH順）へ自動追従します。

※ 自動追従後は、後押し優先で手動のCH切替も可能です。

※ 起動時、複数入力がある場合は若いCH順で自動追従します。

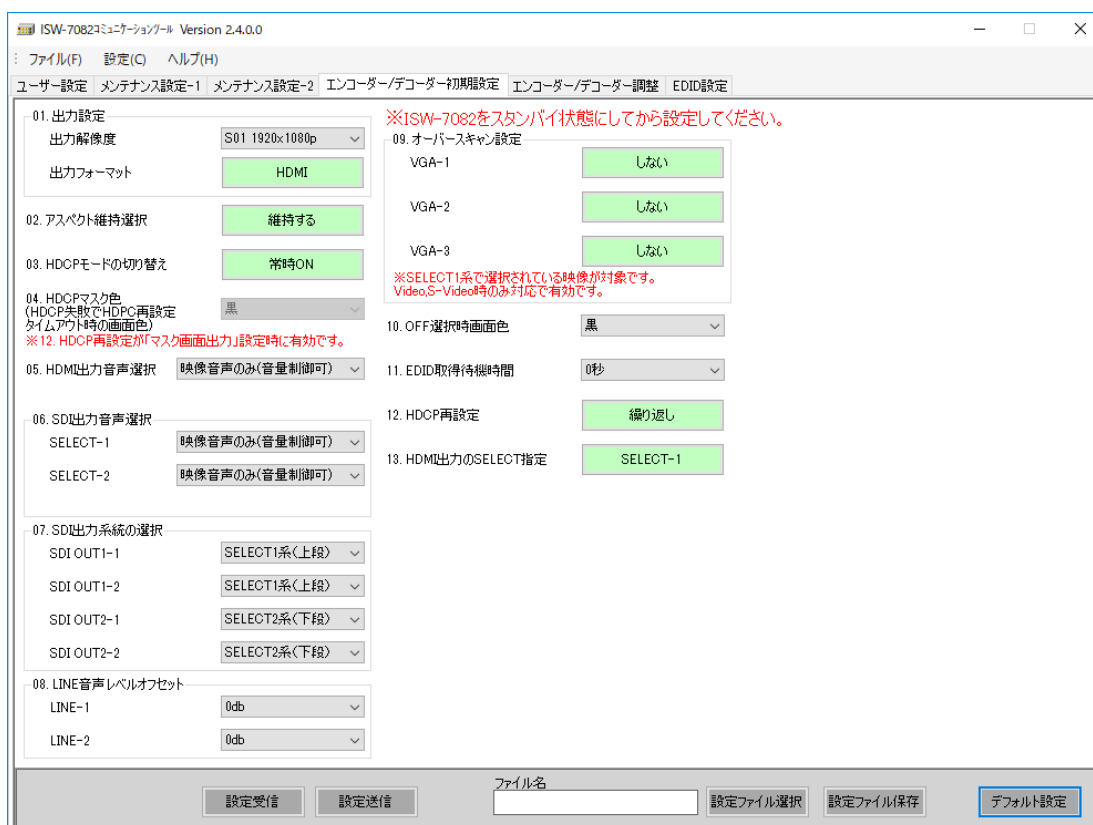


## 3. 設定方法

### 3-4. エンコーダー/デコーダー初期設定

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 「エンコーダー/デコーダー初期設定」タブをクリックし、エンコーダー/デコーダー初期設定画面を表示させます。
- (3) 設定方法  
設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。  
尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関してはピンク又はオレンジで表示されます。

エンコーダー/デコーダー初期設定画面



#### [ 1. 出力解像度設定 ]

出力解像度を設定します。

設定 : プルダウンから出力したい解像度を選択します。  
設定可能な解像度は表 1 を参照してください。

#### [ 1. 出力フォーマット設定 ]

出力フォーマットを設定します。

HDMI : HDMI フォーマットで出力します。

DVI : DVI フォーマットで出力します。

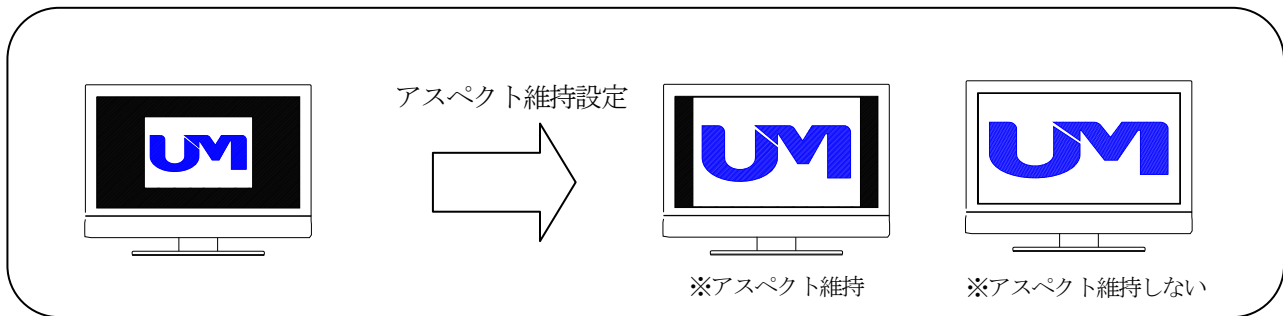
## 3. 設定方法

### [ 2. アスペクト維持選択 ]

アスペクト維持選択を設定します。

維持する : 出力解像度で設定した解像度のアスペクト比で表示します。

維持しない : 入力された映像解像度のアスペクト比で表示します。



### [ 3. HDCPモードの切り替え ]

HDCPモードの切り替え設定をします。

常時ON : 常にHDCPをONします。

HDCP未対応のディスプレイを使用した場合、ディスプレイ画面に映像は表示されません。

自動判別 : 接続される機器によって、HDCPの自動判別を行います。

### [ 4. HDCPマスク色 ]

HDCPマスク時の色を設定します。

※12のHDCP再設定で「マスク画面出力」に設定されている場合に有効です。

黒 : HDCP認証時、画面が黒で表示されます。

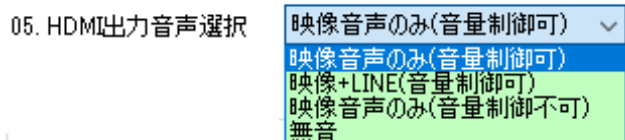
グレー : HDCP認証時、画面がグレーで表示されます。

### 3. 設定方法

#### [ 5. HDMI出力音声選択 ]

HDMI出力音声をプルダウンにて設定します。

HDMIの出力音声は、映像音声のみ（音量制御可）、映像+LINE（音量制御可）と映像音声のみ（音量制御不可）、無音を設定できます。



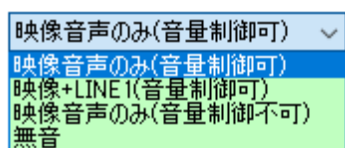
#### [ 6. SDI出力音声選択 ]

SDI出力音声をプルダウンにて設定します。

SDIの出力音声は、映像音声のみ（音量制御可）、映像+LINE（音量制御可）と映像音声のみ（音量制御不可）、無音を設定できます。

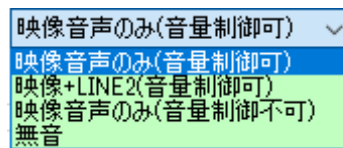
SELECT-1

SELECT-1



SELECT-2

SELECT-2



#### [ 7. SDI出力系統の選択 ]

SDIの出力をSELECT1系統（上段）とSELECT2系統（下段）をSDI OUT 1～4までそれぞれ個別に選択できます。

#### [ 8. LINE音声レベルオフセット ]

LINE（MIC）音声のレベルを0db、+6db、+12dbの3段階にて設定します。  
LINE-1、LINE-2それぞれ個別にレベル設定できます。

### 3. 設定方法

#### [ 09. オーバースキャン設定 ]

VIDEO時、S-VIDEO、D1信号を入力した際にノイズがでた場合、その周辺部をカットして表示することができます。

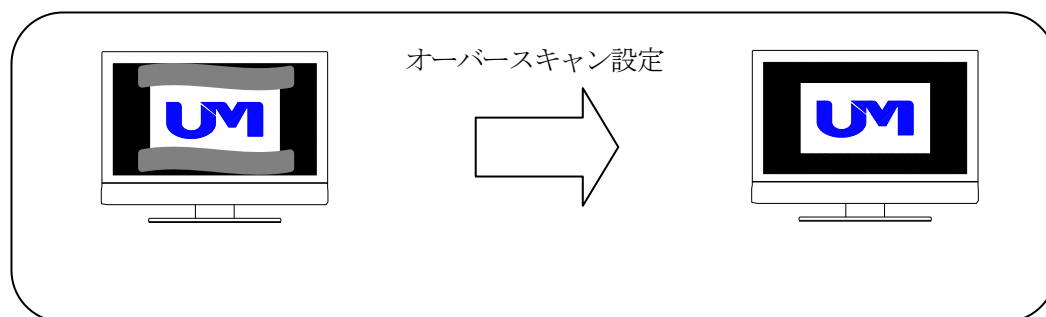
※SELECT1系で選択されている映像が対象です。

VIDEO、S-VIDEO時のみ対応で有効です。

しない : 送られてきたVIDEO、S-VIDEO、D1映像をそのまま表示します。

オーバースキャン1 : 送られてきたVIDEO、S-VIDEO、D1映像のノイズをカットして、オーバースキャン1のサイズで表示します。

オーバースキャン2 : 送られてきたVIDEO、S-VIDEO、D1映像のノイズをカットして、オーバースキャン2のサイズで表示します。



#### [ 10. OFF選択時画面色 ]

映像をミュート (OFF) 選択した際の画面色を設定します。

プルダウンにて、黒、グレー、ブルー、ダークブルーを選択できます。

#### [ 11. EDID取得待機時間 ]

本機に接続された外部表示機器のEDIDを取得する時間を設定します。

プルダウンにて、0秒、1秒、2.5秒、5秒、7.5秒、10秒を選択できます。

#### [ 12. HDCP再設定 ]

本機に接続された外部表示機器とのHDCP認証を設定します。

HDCP認証が失敗した際に繰り返し再認証を行う設定とマスク画面に認証失敗を表示する選択ができます。

#### [ 13. HDMI出力のSELECT設定 ]

HDMIに出力するSELECTの系統を設定します。

SELECT-1、SELECT-2の選択ができます。

### 3. 設定方法

表1. UMG映像信号一覧表

UMG信号 番号	解像度	Refresh Rate	H同期 極性	V同期 極性						①	②	③	④	⑤
S-00	1920×1200p	60Hz	Pos	Neg						○	○	×	○	○
S-01	1920×1080p(TV)	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-02	1680×1050p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	×
S-03	1600×1200p	60Hz	Pos	Pos						○	○	×	○	○
S-04	1600×900p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	×
S-05	1440×900p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	○
S-06	1400×1050p	60Hz	Neg	Pos						○	○	×	○	○
S-07	1366×768p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-08	1360×768p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-09	1280×1024p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-10	1280×960p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-11	1280×800p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	○
S-12	1280×768p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	○
S-13	1280×720p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	×
S-14	1024×768p	60Hz	Neg	Neg						○	○	○	○	○
S-15	800×600p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-16	720×480p	60Hz	Neg	Neg						○	×	×	○	×
S-17	640×480p	60Hz	Neg	Neg						○	×	×	○	×
S-18	1280×720p	60Hz	Neg	Neg						×	×	×	○	×
S-19	1280×800p	57Hz	Pos	Pos						×	×	×	○	○
S-20	Reserved													
S-21	1920×1080p(PC)	60Hz								×	×	×	○	○
S-22	Reserved													
S-23	Reserved													
S-24	Reserved													
S-25	1920×1080p	30Hz	Pos	Pos						○	×	×	×	×
S-26	Reserved													
S-27	D3 1920×1080i	60Hz								○	×	×	○	○
S-28	D2 525p									×	×	×	○	○
S-29	S VIDEO									×	×	×	○	×
S-30	Composite VIDEO									×	×	×	○	×
S-31	D1 525i									×	×	×	○	×

※①はDIGITAL OUTの対応解像度を表します。

※②はHDMI 1～6とVGA/VIDEO 1～3対応のスクーラーサイズを表します。

※③はSDI OUT 2対応の簡易スクーラーサイズを表します。

※④はVGA/VIDEO入力固定時の対応解像度を表します。

※⑤はVGA/VIDEO入力オートスキャン時の対応解像度を表します。

### 3. 設定方法

表2. V G A調整可能映像信号一覧表

UMG信号 番号	解像度	Refresh Rate	H同期 極性	V同期 極性	トラッキング 調整	水平位置 調整	オーバ ースキャン※
S-00	1920×1200p	60Hz	Pos	Neg	○	○	×
S-01	1920×1080p(TV)	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-02	1680×1050p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-03	1600×1200p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-04	1600×900p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-05	1440×900p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-06	1400×1050p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-07	1366×768p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-08	1360×768p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-09	1280×1024p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-10	1280×960p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-11	1280×800p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-12	1280×768p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-13	1280×720p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-14	1024×768p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-15	800×600p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-16	720×480p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-17	640×480p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-18	1280×720p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-19	1280×800p	57Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-20	Reserved						
S-21	1920×1080p(PC)	60Hz			○	○	×
S-22	Reserved						
S-23	Reserved						
S-24	Reserved						
S-25	1920×1080p						
S-26	Reserved						
S-27	D3 1080i				×	○	×
S-28	D2 525p				×	○	×
S-29	S VIDEO				×	×	○
S-30	Do not use				×	×	○
S-31	D1 525i				×	×	○

※ オーバースキャンはスケーリング解像度が1920×1200p, 1920×1080pに設定時のみ有効です。

## 3. 設定方法

### 3-5. エンコーダー/デコーダー調整

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 「エンコーダー/デコーダー調整」タブをクリックし、エンコーダー/デコーダー調整画面を表示させます。
- (3) 設定方法

設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。

尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、

それ以外に関してはピンク又はオレンジで表示されます。

※本体をパワーオン状態にしてから設定してください。また、本体の設定はパワーオフ時に保存されます。本体がパワーオン状態のまま、実際の表示を確認しながら映像を調整することができます。

エンコーダー/デコーダー調整画面

#### [ 1. 出力解像度設定 ]

出力解像度を設定します。

設定 : プルダウンから設定したい解像度を選択します。

## 3. 設定方法

### [ 1. 出力フォーマット設定 ]

出力フォーマットを設定します。

HDMI : HDMI フォーマットで出力します。

DVI : DVI フォーマットで出力します。

### [ 1. アスペクト維持 ]

表示するアスペクトを設定します。

維持する : 設定したアスペクトを維持します

維持しない : アスペクトを維持しません。

### [ 2. オーバースキャン設定 ]

オーバースキャンを設定します。

※SELECT1系で選択されている映像が対象です。

VIDEO、S-VIDEO時のみ対応で有効です。

設定 : しない、オーバースキャン1、オーバースキャン2を選択します。

### [ 3. VGA入力解像度受信 ]

VGAの入力解像度を受信します。

※SELECT1系で選択されている映像が対象です。

受信 : 入力解像度を受信します。



### 3. 設定方法

#### [ 4. 解像度取得 ]

入力解像度を取得します。

各入力の解像度を取得します。

※SELECT1系で選択されている映像が対象です。

SDI入力はDIGITAL出力側を選択してください。

取得 : 下記フォーマット、解像度、水平周波数、垂直周波数を取得します。

フォーマット : 各フォーマットを取得し表示します。

解像度 : 解像度を取得し表示します。

水平周波数 : 水平周波数を取得し表示します。

垂直周波数 : 垂直周波数を取得し表示します。

#### [ 5. FPGAバージョン取得 ]

FPGAのバージョン情報を取得します。

取得 : FPGA1とFPGA2のバージョン情報を取得します。

## 3. 設定方法

### 3-6. EDID設定

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 「EDID設定」タブをクリックし、EDID設定画面を表示させます。
- (3) 設定方法

設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。

尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関してはピンク又はオレンジで表示されます。

EDID設定画面

ISW-70823コミュニケーションツール Version 2.4.0.0

ファイル(F) 設定(C) ヘルプ(H)

ユーザー設定 | メンテナンス設定-1 | メンテナンス設定-2 | エンコーダー/デコーダー初期設定 | エンコーダー/デコーダー調整 | EDID設定

01. HDMI EDID書き込みモード

HDMI-1	1920x1080p
HDMI-2	1920x1080p
HDMI-3	1920x1080p
HDMI-4	1920x1080p
HDMI-5	1920x1080p
HDMI-6	1920x1080p

02. VGA EDID書き込みモード

VGA-1	1920x1080p
VGA-2	1920x1080p
VGA-3	1920x1080p

03. バージョン取得

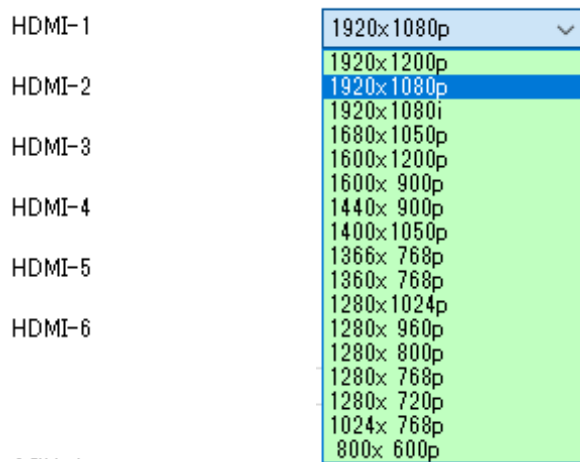
HDMI EDID バージョン情報	
HDMI-1	<input type="text"/>
HDMI-2	<input type="text"/>
HDMI-3	<input type="text"/>
HDMI-4	<input type="text"/>
HDMI-5	<input type="text"/>
HDMI-6	<input type="text"/>
VGA EDID バージョン情報	
VGA-1	<input type="text"/>
VGA-2	<input type="text"/>
VGA-3	<input type="text"/>

設定受信 | 設定送信 | ファイル名  | 設定ファイル選択 | 設定ファイル保存 | デフォルト設定

### 3. 設定方法

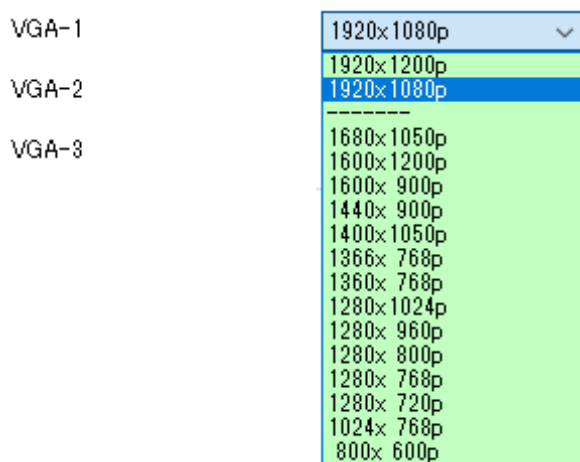
#### [ 1. HDMI EDID書込みモード ]

HDMIの1～6の各入力に対してEDIDをプルダウンで設定します。



#### [ 2. VGA EDID書込みモード ]

VGAの1～3の各入力に対してEDIDをプルダウンで設定します。



#### [ 3. バージョン取得 ]

本機のHDMI 1～6に設定されたEDIDを取得し表示します。

本機のVGA 1～3に設定されたEDIDを取得し表示します。

### 3. 設定方法

本機のHDMI入力端子は、表3に記す各EDIDを内蔵しております。

表3. HDMIの内蔵EDID情報

HDMI 解像度	Refresh Rate	EDID情報のタイプ								
		1920x1200p	1920x1080p	1920x1080i	1680x1050p	1600x1200p	1600x900p	1440x900p	1400x1050p	1366x768p
V1.3										
1920×1200p	60Hz	◎	—	—	—	—	—	—	—	—
1920×1080p	60Hz	○	◎	—	—	—	—	—	—	—
1920×1080i	60Hz	○	○	◎	—	—	—	—	—	—
1680×1050p	60Hz	○	○	—	◎	—	—	—	—	—
1600×1200p	60Hz	○	—	—	—	◎	—	—	—	—
1600×900p	60Hz	○	○	—	○	○	◎	—	—	—
1440×900p	60Hz	○	○	—	○	○	○	◎	—	—
1400×1050p	60Hz	○	○	—	○	○	—	—	◎	—
1366×768p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	◎
1360×768p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
1280×1024p	60Hz	○	○	—	○	○	—	—	○	—
1280×960p	60Hz	○	○	—	○	○	—	—	○	—
1280×800p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	—
1280×768p	60Hz	—	—	—	○	○	○	○	○	○
1280×720p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
1024×768p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
800×600p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
720×480p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
640×480p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
AUDIO(共通)	L-PCM 2ch 44.1kHz 48kHz 24/20/16bit									
HDMI 解像度	Refresh rate	EDID情報のタイプ								
		1360x768p	1280x1024p	1280x960p	1280x800p	1280x768p	1280x720p	1024x768p	800x600p	—
V1.3										
1920×1200p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1920×1080p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1920×1080i	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1680×1050p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1600×1200p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1600×900p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1440×900p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1400×1050p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1366×768p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1360×768p	60Hz	◎	—	—	—	—	—	—	—	—
1280×1024p	60Hz	—	◎	—	—	—	—	—	—	—
1280×960p	60Hz	—	○	◎	—	—	—	—	—	—
1280×800p	60Hz	—	○	○	◎	—	—	—	—	—
1280×768p	60Hz	○	○	○	○	◎	—	—	—	—
1280×720p	60Hz	○	○	○	○	○	◎	—	—	—
1024×768p	60Hz	○	○	○	○	○	○	◎	—	—
800×600p	60Hz	○	○	○	○	○	○	○	◎	—
720×480p	60Hz	○	○	○	○	○	○	○	○	—
640×480p	60Hz	○	○	○	○	○	○	○	○	—
AUDIO(共通)	L-PCM 2ch 44.1kHz 48kHz 24/20/16bit									

※ ◎:NATIVE, ○:入力可能, —:入力不可

### 3. 設定方法

本機のVGA入力端子は、表4に記す各EDIDを内蔵しております。

表4. VGAの内蔵EDID情報

VGA 解像度	Refresh Rate	EDID情報のタイプ								
		1920x1200p	1920x1080p	—	1680x1050p	1600x1200p	1600x900p	1440x900p	1400x1050p	1366x768p
V1.4										
1920×1200p	60Hz	◎	—	—	—	—	—	—	—	—
1920×1080p	60Hz	○	◎	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1680×1050p	60Hz	○	○	—	◎	—	—	—	—	—
1600×1200p	60Hz	○	—	—	—	◎	—	—	—	—
1600×900p	60Hz	○	○	—	○	○	◎	—	—	—
1440×900p	60Hz	○	○	—	○	○	○	◎	—	—
1400×1050p	60Hz	○	○	—	○	○	—	—	◎	—
1366×768p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	◎
1360×768p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
1280×1024p	60Hz	○	○	—	○	○	—	—	○	—
1280×960p	60Hz	○	○	—	○	○	—	—	○	—
1280×800p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	—
1280×768p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
1280×720p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
1024×768p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
800×600p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
640×480p	60Hz	○	○	—	○	○	○	○	○	○
VGA 解像度	Refresh rate	EDID情報のタイプ								
		1360x768p	1280x1024p	1280x960p	1280x800p	1280x768p	1280x720p	1024x768p	800x600p	—
V1.4										
1920×1200p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1920×1080p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1680×1050p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1600×1200p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1600×900p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1440×900p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1400×1050p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1366×768p	60Hz	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1360×768p	60Hz	◎	—	—	—	—	—	—	—	—
1280×1024p	60Hz	—	◎	—	—	—	—	—	—	—
1280×960p	60Hz	—	○	◎	—	—	—	—	—	—
1280×800p	60Hz	—	○	○	◎	—	—	—	—	—
1280×768p	60Hz	○	○	○	○	◎	—	—	—	—
1280×720p	60Hz	○	○	○	○	○	◎	—	—	—
1024×768p	60Hz	○	○	○	○	○	○	◎	—	—
800×600p	60Hz	○	○	○	○	○	○	○	◎	—
640×480p	60Hz	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ◎:NATIVE, ○:入力可能, —:入力不可

### 3. 設定方法

本機に入力可能なHDMI、VGA EDIDの映像信号基準

表5. 映像信号基準

HDMI解像度	垂直周波数	水平周波数	垂直同期極性	水平同期極性
1920×1200p	60Hz	74.0kHz	負	正
1080p	60/59.94Hz	67.5kHz	正	正
1680×1050p	60Hz	65.3kHz	正	負
1600×1200p	60Hz	75.0kHz	正	正
1600×900p	60Hz	60.0kHz	正	正
1440×900p	60Hz	55.9kHz	正	負
1400×1050p	60Hz	65.3kHz	正	負
1366×768p	60Hz	47.7kHz	正	正
1360×768p	60Hz	47.7kHz	正	正
1280×1024p	60Hz	64.0kHz	正	正
1280×960p	60Hz	60.0kHz	正	正
1280×800p	60Hz	49.7kHz	正	負
1280×768p	60Hz	47.8kHz	正	負
720p	60/59.94Hz	45.0kHz	正	正
1024×768p	60Hz	48.4kHz	負	負
800×600p	60Hz	37.9kHz	正	正
480p	60/59.94Hz	31.5kHz	負	負
640×480p	60Hz	31.5kHz	負	負
1280×720p	60Hz	45.0kHz	正	正
1920×1080p	60Hz	66.6kHz	負	正
1080i	60/59.94Hz	33.8kHz	正	正
VGA解像度	垂直周波数	水平周波数	垂直同期極性	水平同期極性
1920×1200p	60Hz	73.4~74.7kHz	負	正
1080p	60/59.94Hz	66.9~68.1kHz	正	正
1680×1050p	60Hz	64.8~65.8kHz	正	負
1600×1200p	60Hz	74.3~75.7kHz	正	正
1600×900p	60Hz	59.6~60.4kHz	正	正
1440×900p	60Hz	55.6~56.3kHz	正	負
1400×1050p	60Hz	64.8~65.8kHz	正	負
1366×768p	60Hz	47.4~48.0kHz	正	正
1360×768p	60Hz	47.4~48.0kHz	正	正
1280×1024p	60Hz	63.4~64.5kHz	正	正
1280×960p	60Hz	59.6~60.4kHz	正	正
1280×800p	60Hz	49.4~50.0kHz	正	負
1280×768p	60Hz	47.5~48.0kHz	正	負
720p	60Hz	44.8~45.2kHz	正	正
1024×768p	60Hz	48.1~48.6kHz	負	負
800×600p	60Hz	37.7~38.0kHz	正	正
640×480p	60Hz	31.4~31.6kHz	負	負
1280×720p	60Hz	44.8~45.2kHz	正	正
1920×1080p	60Hz	66.0~67.1kHz	負	正

お使いのPCやグラフィックボードにより、解像度が選択できない場合があります。  
また、使用機器や環境により、正しく表示されない場合があります。

## 4. 設定ファイル選択/保存

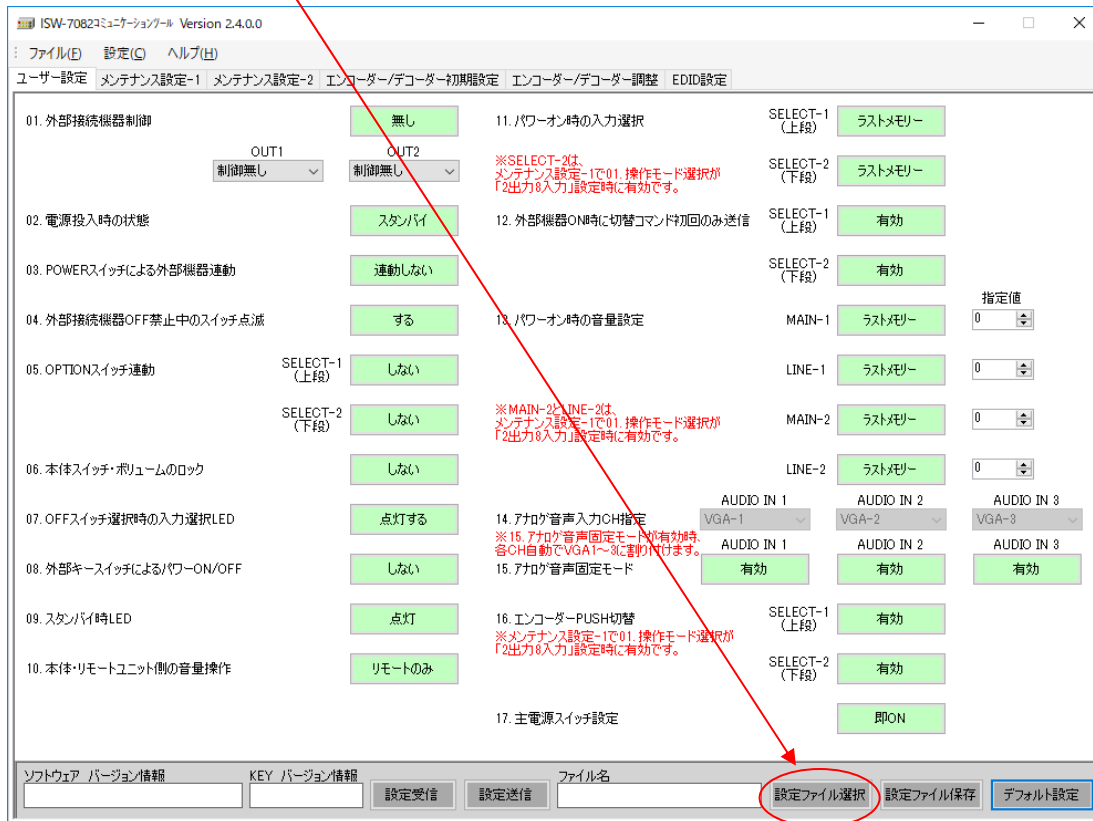
### 4-1. 設定ファイルの選択

概要：

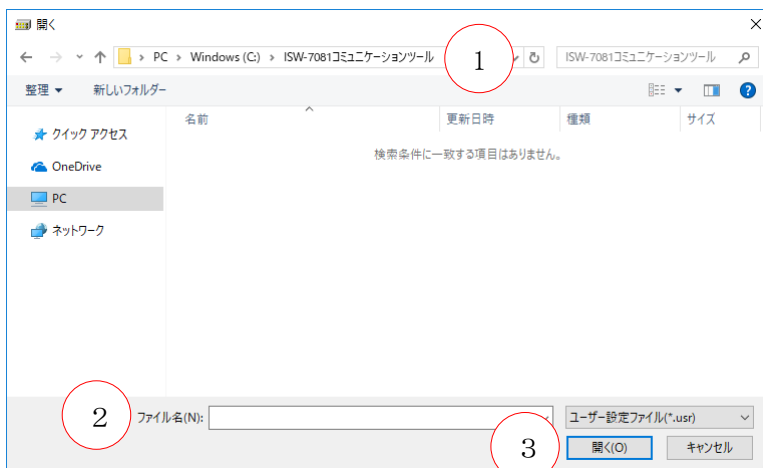
コミュニケーションツールの設定ファイルを読み込みます。

読み込み出来るのはユーザー設定（メンテナンス設定含む）とエンコーダー/デコーダー初期設定とEDID設定の項目です。

(1)画面下の「設定ファイル選択」ボタンをクリックしてください。



- (2)「ファイルを開く」画面が表示されますので、①「ファイルの場所」で、該当のフォルダを選択して、  
②ファイル名で、拡張子が「usr」ファイルを選択してください。  
③「開く」ボタンをクリックしてください。



(3) その後ファイルの読み込み結果のメッセージが表示されます。

「ファイルの読み込みに失敗」メッセージが表示された場合は、ファイルを確認してください。

## 4. 設定ファイル選択/保存

(4) ファイル読み込みに成功すると、画面下の「ファイル名」に読み込んだファイル名が表示されます。





## 4. 設定ファイル選択/保存

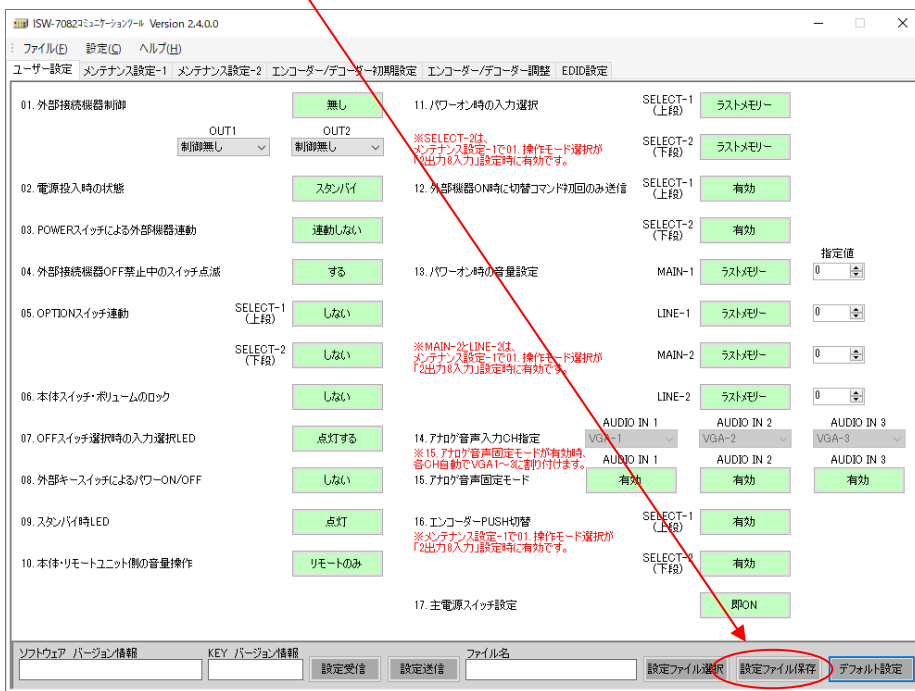
### 4-2. 設定ファイルの保存

概要：

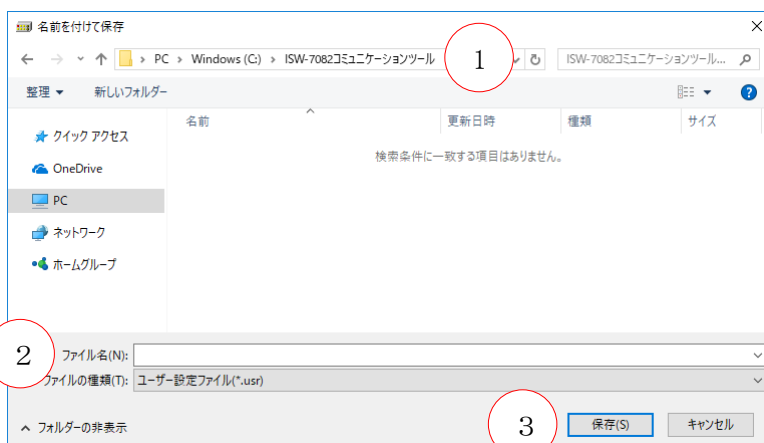
コミュニケーションツールで設定した内容をファイルへ保存します。

保存出来るのはユーザー設定（メンテナンス設定含む）とエンコーダー/デコーダー初期設定とEDID設定の項目です。

(1)画面下の「設定ファイル保存」ボタンをクリックしてください。（未設定の項目がある場合は、保存できません）



(2) 「名前を付けて保存」画面が表示されますので、①「保存する場所」で、保存したいフォルダを選択して、②ファイル名で、ファイル名を入力してください。拡張子usrは自動で付加されます。③の「保存」ボタンをクリックしてください。



(3) その後、ファイルが既に存在する場合は上書きを確認するメッセージ、ファイルが存在しない場合はファイルを新しく作成するメッセージが表示されます。それぞれ「はい」ボタンをクリックすればファイルが作成され、「ファイルの書き込みに成功」のメッセージが表示されます。

## 5. 設定送信/設定受信

### 5-1. 設定送信

概要：

コミュニケーションツールで設定した内容をISW-7082へ送信します。

- ① ユーザー設定（メンテナンス設定含む）とエンコーダー/デコーダー初期設定とEDID設定
  - ② エンコーダー/デコーダー調整
- それぞれ個別に設定を送信します。

(1) 各「設定送信」ボタンをクリックしてください。（未設定の項目がある場合は、送信できません）

※設定送信を行うには、ISW-7082をスタンバイ（エンコーダー/デコーダー調整項目はパワーオン）状態にしてください。



(2) 確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) 設定送信に成功するとメッセージが表示されます。

通信エラーのメッセージが表示された場合は、

ISW-7082とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。

※詳しくは「2. 使用方法」をご覧ください。

## 5. 設定送信/設定受信

### 5-2. 設定受信

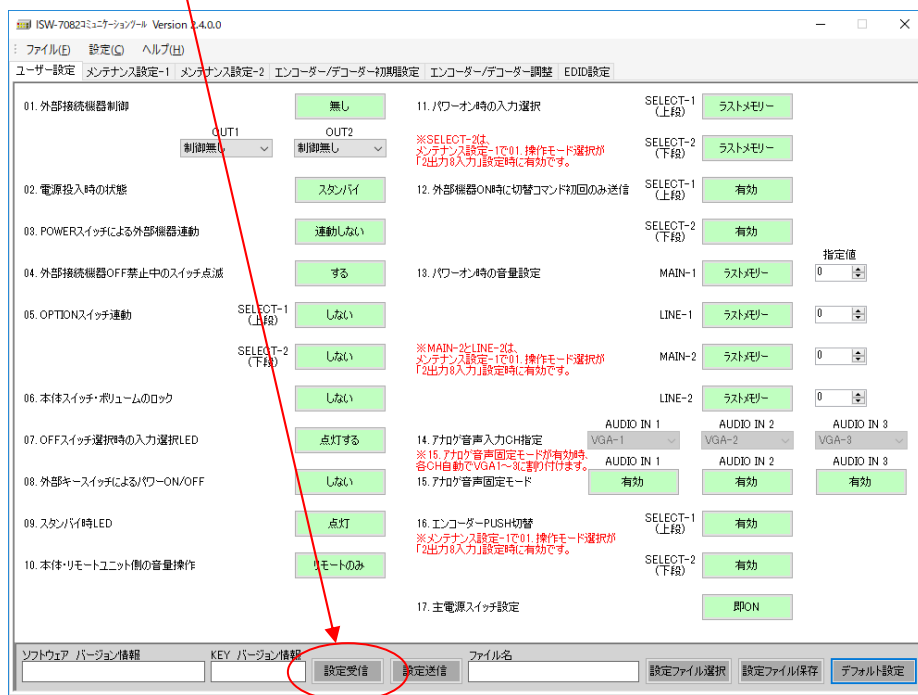
概要：

ISW-7082の設定内容をコミュニケーションツールへ受信します。

- ① ユーザー設定（メンテナンス設定含む）とエンコーダー/デコーダー初期設定とEDID設定
  - ② エンコーダー/デコーダー調整
- それぞれ個別に設定を受信します。

(1) 各「設定受信」ボタンをクリックしてください。

※設定受信を行うには、ISW-7082をスタンバイ（エンコーダー/デコーダー調整項目はパワーオン）状態にしてください。



(2) 確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) 設定受信に成功するとメッセージが表示されます。

通信エラーのメッセージが表示された場合は、

ISW-7082とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。

※詳しくは「2. 使用方法」をご覧ください。

## 6. デフォルト設定

### 6-1. デフォルト設定

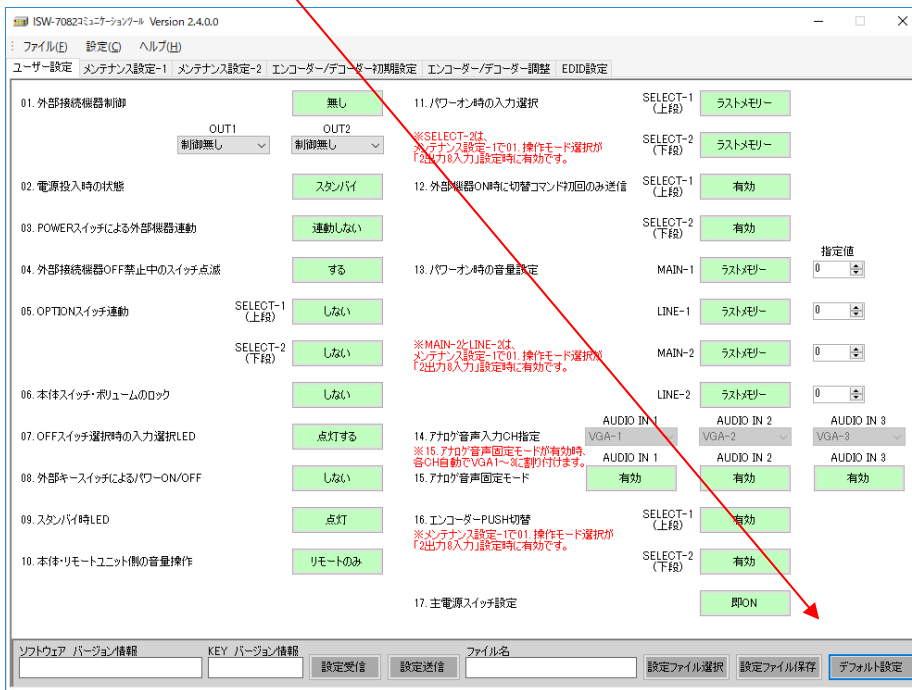
概要：

コミュニケーションツールで設定した内容をデフォルトの値に戻す設定です。

※ 一度デフォルト設定を行うと、設定した内容は失われてしまいます。

※ 設定送信を行うまでISW-7082へは反映されません。

(1)各「デフォルト設定」ボタンをクリックしてください。



(2) 確認メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) デフォルト時の状態に戻ります。

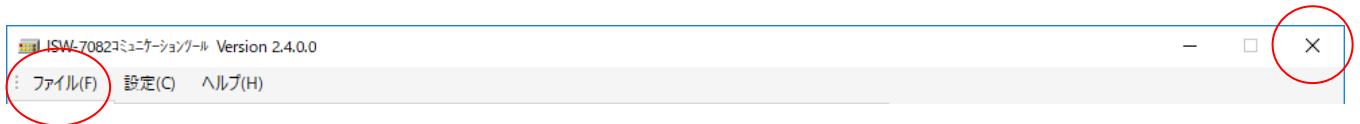
## 7. ツールの終了

### 7-1. ツールの終了

概要：

コミュニケーションツールの終了の方法です。

- (1) 本ツールを終了する場合は、画面右上の☒ボタンをクリックするか、画面左上の[ファイル] → [終了] ボタンをクリックします。



- (2) 下記メッセージが表示されるので「はい」をクリックして、コミュニケーションツールを終了してください。

